

アジェンダ21すいた エコレター 4月号

皆さんこんにちは、エコレター編集部です。
次第に暖かくなり、桜が咲き誇る季節となりました。
新学期も始まり気持ちが高揚します。
そこで、エコレターも昨年からの担当者が引き継がれ
4月号が新たなスタートとなっております。

もくじ

- 表紙 … 1
- スペシャルコンテンツ SDGs×(吹田市+Z世代)=∞ … 2
- すいた環境教育フェスタ 2022 団体交流会 … 3
- 在来種の庭、FM千里への出演 … 4
- 地球温暖化防止 FSP と他団体の交流報告 … 5
- 関西大学 経済学部 良永ゼミ 班紹介 … 6~7
- 各種募集・イベント紹介 … 8

すいた環境教育フェスタ 2022 スペシャルコンテンツ SDGs×(吹田市+Z世代)=∞

すいた環境教育フェスタ 2022 スペシャルコンテンツ SDGs×(吹田市+Z世代)=∞について、今回は第1部～第2部についての報告させていただきます。



<第1部>

第1部では持続可能な社会をつくるために、我々は今何をすればいいのかについて、Z世代の大学生が未来にむけた提案をしました。

Aチーム「リユースで始まる新しい服の価値～貴方の服に新たなトキメキを～」、Bチーム「日本、吹田市の環境の未来」、Cチーム「プラスチックごみと消費者の意識」、Dチーム「気候変動問題 私たちができること」について各チームがそれぞれ発表しました。

各チーム発表後、松井孝典先生、大阪大学 GECS、関西大学良永ゼミで主に①～③についてディスカッションを行いました。①リユース品リサイクル品のことをどう思いますか？②モノを持つことをどう思いますか？③4Rな世界に向かっていく今、社会に伝えたいことは何ですか？

<第2部>

第2部では第1部とは違い、吹田市の後藤市長と大阪大学の学生たちが意見を交えながら、熱いディスカッションを繰り広げることができました。

ディスカッションの内容としては、限りある資源の中、次の世代（アルファ世代～）のために今の自分に何ができるか、そのために自分が今後どのような人生を歩みたいのかなど面白い話題ばかりでした。

その中でも特に興味深かったのが、後藤市長がマゼローの欲求五段階説を交えながら、人がより便利さを欲求するために今あるシステムで十分はさすが必要以上のスペックの物を作ってしまうことがあるという話でした。例えば、今作られているリニア新幹線であれば本来、目的地に2時間かかるような場所でも、リニア新幹線であれば約30分で着くと言われています。しかし、本当に必要なのでしょうか？1時間半の短縮のために数百億円もかけるぐらいであれば、そのお金を人々（お客様）に還元できるようにした方が有意義だと思いました。

短い時間でしたが、多くの意見を聞くことができました。また、自分にはなかったそれぞれが持つSDGsの価値観や考え方を知り、改めてもう一度SDGsについて学んでみようと考えました。是非、第3部の開催を期待しています。

詳しい内容はYouTubeから閲覧できますのでぜひご覧ください。



【すいた環境教育フェスタ 2022】「SDGs×(吹田市+Z世代)=∞」



すいた環境教育フェスタ・2022

～団体交流会 2月16日(水)開催～

すいた環境教育フェスタの参加団体の皆様にお声掛けさせていただき、交流会を開催しました。新型コロナウイルス感染防止のため、密を避けての開催とし、オンライン(zoom 利用)と環境部の会議室での参加の併設となりました。各団体から参加された方から、同フェスタでの展示内容や団体の活動・取組をご紹介いただいたのち、課題や、今後、協力、連携できることがないかなど、意見交換しました。

～団体同士の連携について～

＜すでに団体間で連携あるいは 連携を企画している事例＞

1. すいたまちなか水族館とガールスカウト第21団・・・糸田川清掃での連携
2. アジェンダ21 すいたとすいた市民環境会議・・・イベントへの参加
3. 学生グループとくるくるプラザとの連携

＜新たな連携への呼びかけや提案＞

1. すいたクワイの植え付け、栽培、収穫、また料理イベントへ参加してほしい、参加したい
2. エコイベントや教室の進め方や教え方を子どもたち向けに実績のある学生団体さんから教わりたい
3. ごみ分別のカードゲームを開催したことがあるのでイベントで活用する場合は声をかけていただきたい など

～今後の課題～

各団体共通の課題として、どのようにして、環境問題に興味を持って、環境活動に取り組む人を増やすかということがありました。

また情報発信力が必要であることや、団体同士、相互に連携し参加しあうために、情報共有の仕組みが必要であるという意見ができました。

～交流後の感想～

2時間たっぷり話し合うことができました。今後もこのような交流、意見交換の場を開催できればと思います。また、情報発信、共有の場をアジェンダ21 すいたから提案できるよう、検討していきます。

～すいた環境教育フェスタ2022～

<https://suitaeefesta.com/>



～各参加団体一覧～

公益財団法人千里リサイクルプラザ、大阪ガス株式会社、まちなか水族館市民ボランティア、株式会社タクマ、ガールスカウト大阪府第21団、鉄道貨物協会、すいた市民環境会議、吹田ヒメボタルの会、吹田環境学生ネットワーク SENS、大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部、ニューメディカ・テック株式会社

【アジェンダ21 すいた 池淵 佐知子】

「在来種の庭」を作りました

自然部会は、2021 年秋から冬にかけて、吹田商工会議所の玄関前の植え込み（南側花壇 5㎡）と東側の駐輪場の奥（5㎡）で「在来種の庭」作りをサポートしました。これは生物多様性を守るささやかな試みのひとつ。周囲の生態系を乱さず、季節感を感じることができる在来種の植物を選定しました。在来種は、気候に合うため生育がよく、病害虫も比較的少ないといわれます。選定した植物は、2か所ですべて10種。落葉樹や常緑樹、花の咲く時期も違うのでそれぞれの季節を味わい、実も楽しめるように工夫しました。

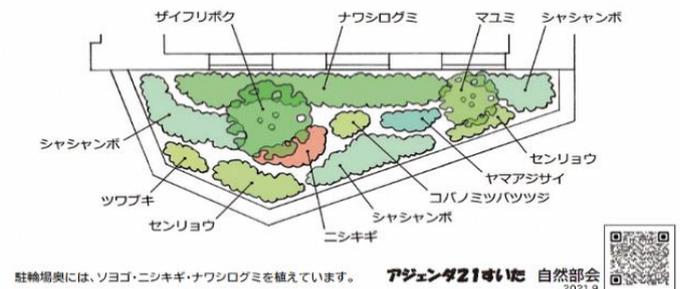
例えばこのように…早春にはコバノミツバツツジが紫の花を揺らし、5月になればザイフリボクやシャシャンボが白い花を咲かせ、ナワシログミが実をつけます。その足元では6月、ヤマアジサイの花の色を添えます。やがて秋、ナワシログミの花が匂い立つ頃、紅葉したマユミの四角い果実が割れて、真っ赤な種が顔を出します。ニシキギの紅葉もみごとでしょう。駐輪場のソヨゴが赤い実を揺らしているかもしれません。冬にはツワブキが黄色い花をつけ、センリョウの赤い実がたわわです。この木は商売繁盛の縁起物なのでこの場所にはぴったりというわけです。

今年2月には看板を設置して在来種の庭をアピールしています。植物たちはゆっくりと生長します。気長に見守っていただけたらと思います。

【自然部会 喜田久美子】

生物多様性に配慮した 在来種の庭

吹田の生きものとそのつながりを大切にするために、昔から吹田で生きてきた植物を植えています。あなたの身近な庭や公園にもあるはず。どんな花が咲き、どんな実がなるでしょうか。



FM千里の番組 「山田ひろしのフライデーアフタヌーン」に出演

FM千里は千里中央にあるFM放送局です。2月からのすいた環境教育フェスタの予告と宣伝のため、1月21日（金）千里ライフサイエンスセンタービル1Fのサテライトスタジオを訪れ、生放送に出演してきました。アジェンダ21すいたの部会やフラグシップPTの紹介をし、食品ロス削減PTの動画、パペット劇場「食品ロスをなくそう」の内容をPRしました。消費期限と賞味期限の違い、日本全体での食品ロスの量が約600万tあり、これは国民一人一人がお茶わん1杯の食品ロスを捨てていることなど、かなり深刻な内容をパーソナリティーの山田さんにお話すると驚いてくださり、リスナーの皆さんに聞いていただけるよい機会となりました。食品ロスPTのキャラクター「ペロリンコ」と「てまえどり」が掛け合いで楽しく食品ロスの現状を説明する、わかりやすい内容になっているので、皆さん見てくださいね。

【食品ロスPT 水川晶子】



ペロリンコ



てまえどり

地球温暖化防止 FSP 交流会 & 意見交換を行った 3 団体の概要

地球温暖化防止プロジェクトチームでは、我々に活動の問題点の抽出や広範囲に影響を与える活動の模索などのため、NATS（西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市）において、行政と協働し、地球温暖化防止に向けた取り組みを行っている環境団体と相次いでオンラインで意見交換を行いました。

お互いの活動の紹介をし合い、今後の連携の可能性について、とくに我々が秋に実施しているクールアースウィークを各市でも実施してもらえないか、または、本市のイベントにご協力いただけないか、検討をお願いしました。具体的な連携内容が提案された団体もあり、大きな可能性を感じました。今後の進捗にご注目ください。

NPO 法人豊中市民エネルギーの会 意見交換会：3月28日 ↓

脱原発運動を進めてきた人、太陽光など再生可能エネルギーを使った発電機を増やしていこうと勉強会を続けてきた人、自宅の屋根にソーラーパネルを取り付けてきた人、地球温暖化を止めるために市民ができる活動に参加したいと願ってきた人たちが集まり、2016年に結成されました。

市民共同の力でもっと太陽光発電を増やしていくことを目的とし、蛍池中町にある、あっぶるこども園屋上に設置したおひさま発電所は順調に稼働しているそうです。集合住宅のベランダ等における「じぶん発電所」づくりにも積極的に取り組んでおり、当会のエネルギー部会の主催講座で講師を務めていただいたこともあります。

NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジ (AOCE) 意見交換会：2月14日実施 ↓

市民、企業、学校及び行政等様々な主体の協働により、環境を中心とした開かれた学びの場として情報提供業務や相談業務を行うとともに、講座やイベントの実施、または他の団体等が企画する講座やイベントの実施を支援することで、行動する市民の育成と各主体相互の連携に寄与することを目的とする「あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会 (AOCE)」の事務局業務を協働契約により市から受託し、市民主体の環境活動を支援しています。

また、その他にも様々な環境活動を実施しています。

NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21 意見交換会：3月24日 ↓

市民・事業者・行政がパートナーシップで環境問題への取り組みを進める組織「とよなか市民環境会議」が1996年に発足し、1999年には市の行政計画である「豊中市環境基本計画」と市民行動計画として「豊中アジェンダ21」が作られました。

とよなか市民環境会議のワーキンググループ会議から「とよなか市民環境会議アジェンダ21」がNPO法人として自立し、現在では市からの委託事業や独自事業により、その行動計画における提案項目を具現化していくための諸活動を行っています。2013年4月からは「豊中市立環境交流センター」の指定管理者にもなっています。

【温暖化 PT 馬場慶次郎】

関西大学経済学部 良永ゼミ

班紹介

食班

食班は持続可能な食の在り方について理解を深めていく予定です。食の多様化に伴い、普段の食事が環境負荷の原因の一つになっています。個々の地球にやさしい食生活を始めるきっかけになるように取り組んでいきます。



ごみ班

わたしたちごみ班は、ごみの中でも特にファッションごみについて取り扱っていかこうと考えています。現代の服や化粧品が環境にどれだけの負荷をかけているのか、SDGsの視点から現代にあったファッションを考えていきたいです。



エネ班

現在、世界ではエネルギー問題が最も注目を集めており、私たちが今最も目を向け、取り組むべき問題と言えます。そこで、私たちエネ班では、再生可能エネルギーに着目しました。再生可能エネルギーをもとに、様々な分野に目を向け、日本に限らず世界が抱える問題について考えていきたいと思っています。



食ロス班

私たちの班は身近な問題でもあり、現在、深刻化している食品ロス、食品廃棄問題に焦点を当て、その削減のための活動や再生エネルギーとして再活用することについて研究したいと考えています。また、食生活と環境問題の密接な関わりについて理解を深めていきたいと考えます。



各種募集・イベント案内

◇COP26 報告会～欧州の市民運動に学ぶ～◇

地球温暖化に危機感を持ち、COP26の現場に参加した日本の若者がいます。若者はそこで何を見、何を考えたのか。直接お話を聞き、これからのアクションを一緒に考える機会を設けました。ぜひご参加ください。

- ◆とき／令和4年5月29日（日）14時から16時まで
- ◆場所／吹田市立千里山コミュニティセンター多目的ホール（阪急千里山駅すぐ）
- ◆報告／小林誠道さん（Fridays For Future Osaka 代表、大学院生）
- ◆主催／アジェンダ21すいた
- ◆問い合わせ／090-1263-1873（エネルギー部会 馬場）
- ◆申込方法／アジェンダ21すいたホームページの申込フォームよりご登録ください。
URL <http://ag21suita.org/?p=2782>



◇「みんなのおうちに太陽光」キャンペーン◇

大阪府・大阪市が共同で設置する「おおさかスマートエネルギーセンター」では太陽光パネル及び蓄電池の共同購入キャンペーンを実施中。前回（令和3年）は想定市場価格から約22～30%の割引が実施されました。みんなでおトクに購入しませんか？

- ◆参加登録期間／令和4年4月1日（金）～9月20日（火）
- ◆キャンペーンURL／<https://group-buy.jp/solar/osaka/home>
- ◆問い合わせ／0120-758-300（おおさか みんなのおうちに太陽光事務局）



アジェンダ21すいた会員募集

アジェンダ21すいたは、持続可能な社会を目指す市民、事業者、行政のパートナーシップ組織です。地球温暖化防止や食品ロス削減をはじめ、様々な取り組みを実践しています。あなたも一緒に活動しませんか。

入会希望の方は、アジェンダ21すいた事務局まで
【アジェンダ21すいた事務局】

〒564-8550

吹田市泉町1-3-40

吹田市役所環境部環境政策室内

TEL 06-6384-1782

FAX 06-6368-9900



アジェンダ21すいたHP

●編集後記

こんにちは、今月から正式に先輩方から受け継いで編集させていただきます新3回生の幹事です。今回初めてエコレターの編集をさせていただきましたが、初めから分からないことだらけで予想以上に編集に手間取ってしまうことがありました。しかし、完成時にはやりがいと同時にこれから「アジェンダ21すいた」と吹田市環境部環境政策室の皆様と手掛けるエコレターをより良いものにしたいと感じました。

また、エコレターを通じて吹田市の皆様と一緒に環境や社会問題についてより深く学んだり、どうしたらそういった問題を改善できるかなど考えたり、このエコレターを読んで一人でも多くの方々に環境について興味関心を持っていただきたいと思います。1年という短い時間ですが、どうぞよろしくお願い致します。

【良永ゼミ 獅々堀、鷺岡、奥村、奥野】

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS